



沖縄高教組さま向け

「ろうきん 働く仲間のゆめ・みらい基金」

- 基金の活用(申請)について -

「ろうきん 働く仲間のゆめ・みらい基金」運営事務局
公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会(就労サポートセンター)

ゆめ・みらい基金活用（申請）について

■ 留意点について

1. 申請の条件

2. 申請のタイミングについて

3. 申請書の書き方について

- 【別紙1】(2) 世帯状況の記載内容について
- 【別紙1】(4) 支援方針・概要の記載内容について
- 【別紙1】(5) 基金を申請する理由の記載内容について

4. その他

- 一人あたりの上限額
- 説明会の実施について
- 問合せ先

■ゆめ・みらい基金活用（申請）の留意点について

1. 申請には以下の条件が必要となります

- 職業高校等において、家庭的な事情等により、生徒本人が希望する各種資格・検定費用等の捻出が困難なケース。
- 上記ケースに該当する生徒において、教職員も支援が必要と判断する場合。

■ゆめ・みらい基金活用（申請）の留意点について

2. 申請のタイミングについて

- 事前申請での受付となります。
- 事後申請は受付できませんので申請する際には十分にご留意ください。

■ゆめ・みらい基金活用（申請）の留意点について

3. 申請書作成時のポイント（書き方について）

□申請書【別紙1】(2)世帯状況の記載内容について

「事情により」等ではなく、家庭状況が分かるよう記載をお願いします。

記載例

【記載例】

- ・母も就労しているが、自身もアルバイトをしており、アルバイト代は家計へ入れているため、受験（検定）費用の捻出が厳しい状況である。
- ・自身の受験（検定）代や携帯代、通学費用、弁当代をアルバイト代から捻出している状況である。
- ・多子世帯のため、養育費が大きく、受験（検定）費用の捻出までは厳しい家計状況である。
- ・校納金の支払も滞納している状況である。



なぜ家庭状況の記載が必要なのか？

- 「ゆめ・みらい基金」における職業資格の受験費用の給付は、家庭の経済状況（貧困）を理由に「ゆめ」への希望をあきらめないといけないう状況にいる生徒に対して、その「ゆめ」や「みらい」を支えるための基金です。
- 申請＝給付（だれでも）ということではなく、学業を頑張っているが家庭の経済状況等の事情で受験を諦めている生徒が主な対象になります。

■ゆめ・みらい基金活用（申請）の留意点について

3. 申請書作成時のポイント（書き方について）

□申請書【別紙1】(4) 支援方針・概要の記載内容について

「今後の生徒への関わり」について記載をお願いします。

記載例

【記載例】

- ・将来は〇〇科で学んだことを生かせる仕事に就きたいと希望しており、資格取得は欠かせないものである。資格取得後は就職活動に向けたサポートをしていく。
- ・基金を活用することで資格取得に挑戦できる環境を整えたい。

□申請書【別紙1】(5) 基金を申請する理由の記載内容について

「基金を活用することによる効果」について記載をお願いします。

記載例

【記載例】

- ・家計を心配して資格取得に向けて消極的な姿勢が見られるが、基金を活用することで本人の精神的負担を軽減し安心して資格取得に励める環境を整えたい。

■ゆめ・みらい基金活用（申請）の留意点について

4. その他

- 生徒と高教組での共同申請になります。（生徒やその世帯の状況把握と今後の関わり）
- 一人当たり上限50,000円です。
- 給付金の振込先は各分会の口座になります。

- 問合せ先

【基金利用申請に関するお問い合わせ】

沖縄県高等学校障害児学校教職員組合

TEL:098-887-1661 / FAX:098-885-3542

【基金の制度（全般）に関するお問い合わせ】

公益財団法人 沖縄県労働者福祉基金協会 就労サポートセンター

TEL:098-860-7845 / FAX:098-894-7835